

離れてたって大丈夫！ 離れてるから大丈夫！

【第3弾 報道関係者向け災害対策用機械操作体験開催】

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

平成29年9月6日、日頃、報道に携わる記者の方に“**遠隔機能を有する**”災害対策用機械の操作を体験していただき、中部技術事務所の広域支援・後方支援体制についてご理解いただきました。



排水ポンプ車とは・・・

実際に排水状況を目のあたりにしながら用途などを説明しています。それにしても下の写真は何の話をしているところなのでしょう???



「ポンプってこうやって運ぶんだぞ！重いなの！！」と、体で表現している・・・のかな???



排水ポンプ車から離れた場所で遠隔監視機能を説明中・・・

災害活動について

冒頭、昨年の熊本地震派遣の話を中心に中部技術事務所の災害活動について説明を行いました。



この様子は早速、当日午後6:10からNHK名古屋放送局「**ほっとイブニング**」の中で紹介されました。



「これが熊本地震で活躍した機械！！」

無人化施工バックホウ

参加された方にリモコン操作体験をしていただきました。感覚をつかむのに戸惑いながらも二次災害の怖れがある災害活動での有効性を感じていただけたと思います。

「知ってるけど触ったことはない・・・」

無人航空機(ドローン)

実際に飛ばしてみると、その空撮映像の鮮明さを実感！！

最後に・・・

“危険がともなう災害活動・・・” 対して

“**従事者の安全確保！！**”

解決の鍵は災害対策用機械の

【遠隔化】【ロボット化】【AI化】

今後の課題です。

